



楽しいひととき「新春の集い」を開催

2025年「新春の集い」を、2月16日、富ヶ丘公民館で開催しました。第一部に若生市長、金子議長、中山県議、県協の佐々木会長にご挨拶をいただき、また今回参加した東北大学の留学生4名の紹介がありました。

第二部は新春の集いのメインとなる食事をしながらの懇談とアトラクションです。今回は、仙台市青葉区の「上海家庭料理 上海苑」の水餃子と肉まん、それに日本のお雑煮をいただき、留学生の皆さんから好評でした。アトラクションでは、恒例の「ビンゴ」が行われ、全員が豪華（?!）景品をゲットしました。引き続き、日本の正月での定番の昔遊び「いろはかるた」を行いました。皆、子供の頃に帰り、かるた取りに盛り上がりました。参加した留学生たちは「かるた取り」は初めての経験でしたが、果敢に挑戦し、楽しいひとときを過ごすことができました。



【日本のお雑煮に舌鼓】



【かるた取りに初挑戦】

《参加した留学生から寄せられた感想です》

「今日は弾んだ会話の中でおいしい食べ物をいただきました♪ビンゴゲームもカルタも初挑戦ですが、どれもすごくおもしろかったです！おかげさまで、大変楽しい時間を過ごしました。本当にいろいろとありがとうございます！皆様のご健康とご多幸、末永い中日友好をお祈りいたします！」

「本日は富谷日中友好協会の新春の集いに参加でき、大変光栄です。中国の餃子や肉まん、日本のお雑煮や漬物をご用意いただき、本当にありがとうございました。異国にいながら母国の温もりを感じることができると同時に、日本の食文化の魅力にも触れることができました。また、ゲームもとても楽しく、和やかな雰囲気の中で交流を深めることができました。美味しい料理を味わうだけでなく、人と人との温かいつながりを感じることができ、とても素敵な時間を過ごしました。」

設立30周年記念事業を企画検討しています

富谷日中は、本年で設立30周年となります。記念事業を企画、検討、協議をしています。詳細が決まりましたら、会員の皆さんにお知らせいたします。

